



芦生・下谷のトチ 2021 油彩 F25号(80.3×65.2cm)

田中直子 | Naoko Tanaka | 水の森・芦生

2022年12月6日[火] - 12月18日[日]

京都大学芦生研究林は、福井と滋賀に接する京都府北東部に広がる西日本有数の原生的自然が残る森です。そこには、まるで水の中に森があるように水分が満ちています。苔に覆われた樹々が雨水を蓄え、冬は雪に覆われ、雪解け水がせせらぎと川となり地下水となって、たくさんの生命を育み人々の暮らしも潤してきました。

近年、奇跡のように絶妙な芦生の森の生態系が崩れつつあり、様々な分野の人が森を残すために関わっています。本展では、油彩、そして版面に水を絶やさないことが必須のリトグラフという技法で芦生の森のテーマに取り組みました。

田中 直子（新制作協会会員、京都在住）